

申請者名	三重県体育協会グループ
管理運営方針	<p>1 管理運営の総合的な基本方針 利用者満足度の向上と平等で公平な利用を基本に、県の中核的スポーツ施設としての機能・特性を最大限発揮させるため、あるべき姿（ビジョン）への到達に向けて、下記の方針により一体的な管理運営を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 県の施策『幸福実感日本一』の三重を目指して、その実現に寄与 ② 施設管理運営の業務実績、競技団体等と連携した施設運営（中核的能力） ③ 競技力向上及び生涯スポーツの拠点施設としての役割・使命の達成 ④ 「地域の憩いの場」「体験・交流の場」の創造を通じた集客交流の促進 ⑤ 要援護者への配慮等、平等性・公平性の確保 ⑥ 近隣施設や地元地域との連携による施設運営 ⑦ 県の施策（スポーツ、集客交流以外）実現を目指した取組の実施 <p>三重交通G スポーツの杜 鈴鹿（以下「ガーデン」という。）及び三重交通G スポーツの杜 伊勢（以下「競技場」という。）は生涯スポーツの推進と競技力向上の拠点施設として位置づけられており、本協会加盟団体等と連携して開催する第76回国民体育大会・第21回全国障害者スポーツ大会（以下「三重とこわか国体・大会」という。）等に寄与するため、ガーデン及び競技場を一体的に管理運営します。また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京オリ・パラ大会」という。）事前キャンプ地誘致や日本代表チームの強化練習に対しても積極的に支援します。</p> <p>2 成果目標と自己評価 今後の三重県のスポーツ振興に向けて施設の運営上必要と思われる独自成果目標を設定して、定められた成果目標と独自成果目標（利用者数：両施設合計 948,000 人）の達成に向けて施設運営を行います。</p> <p>3 企業（団体）の社会的責任 本協会は 82 の加盟団体を擁し県内スポーツ団体を統轄する唯一の団体として活動しており、加盟団体の協力体制を得ることでそのネットワークは県内全域をカバーしています。加盟団体の協力体制のもと、ガーデン及び競技場を一体的に管理することにより、各競技団体が開催する競技大会等に関し、相互に調整を行ったうえで運営を行います。</p>
運営業務に関する計画	<p>1 利用時間・休館日 可能な限り休業日を削減し、営業時間を延ばすことで、スポーツに触れる機会を増加させ、利用者サービスの向上を図ります。</p> <p>2 貸館業務の手続き 競技力向上の拠点としての機能と生涯スポーツ振興の中核施設としての役割を果たすため、公平で公正な施設の有効利用とそれぞれの利用形態に応じて貸館業務手続きを実施し、可能な限り簡易な方法で手続きが完了できる方法を採用します。</p> <p>3 主催事業（指導者講習会含む） スポーツ実施率の向上を目的に、スポーツ教室を開催します。また、本協会が抱える公認スポーツ指導者等を活用して競技力向上を目的とした指導者講習会の開催等を支援します。</p> <p>4 利用者サービス向上策 指定管理者として実施中のサービスに加えて、独自財源で整備したスポーツマンハウス鈴鹿（ホテル・温浴施設・レストラン）と本協会指定管理施設の県立鈴鹿青少年センターを活用したサービスを実施することで、スポーツの「する」「みる」「支える」を拡げるといった視点のもと、県民と顔の見える関係を構築する中でさらなる利用者サービスの向上に努めます。</p> <p>5 広報活動 新規顧客の獲得に向けてターゲットとする地域を拡大し、県内のみならず名古屋方面や大阪方面からの両施設への「分かりやすいアクセス」のご案内を心がけ、利用したことがない人々の開拓のための広報活動を行います。</p> <p>6 利用増大策 ガーデン及び競技場のオープンスペースを有効活用してウォーキングコースや健康器具の設置、地元自治会へ対してグラウンド・ゴルフ等の平日利用をPR、体育館の卓球等の一般開放実施による平日利用増大等に取り組む、毎年度 2%の利用者数の増加を図ります。</p> <p>7 他団体・地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツ推進に関する連携・協力 本協会は 70 年の歴史があり、加盟団体（加盟競技団体、加盟地域団体及び加盟学校体育団体）と連携・協力しながら、引き続き県内におけるスポーツの普及に尽力します。 ・競技力向上に関する連携・協力 国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課及び三重県競技力向上対策本部が目

	<p>標とする三重とこわか国体の天皇杯獲得に向けて最大限の努力を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京オリ・パラ大会に向けた連携・協力 東京オリ・パラ大会の事前キャンプ地や日本代表の強化合宿の申し出があれば、日程調整に最大限配慮するとともに、施設管理者として全力でサポートします。 ・三重とこわか国体・大会に向けた連携・協力 生涯スポーツの振興と競技力向上の拠点となる総合的スポーツ施設であるガーデン及び競技場を一体的に管理することにより、全国規模の大会を開催できるよう、国体・全国障害者スポーツ大会局及び本協会加盟団体との協力体制のもと細やかな調整を行い、大会運営に協力します。 <p>8 利用者の意見・要望の把握、管理運営への反映 利用者の意見を的確に把握し、サービスの向上・スタッフの資質向上・運営の効率化等の情報材料として多くの意見が聴き取れるよう意見収集及び対応を行い、利用者ニーズに的確に応えられる体制で管理運営します。</p> <p>9 施設経営の実績 46年間にわたり当該施設を含むスポーツ施設・社会教育施設を一体的・有機的に施設経営してきた経験と実績とノウハウを有しており、専門性・特性を発揮して公共性・公益性・経済性の確保とサービス向上を図った施設経営を行います。</p>																																														
管理業務に関する計画	<p>1 維持管理業務全般の基本的な考え方及び管理方法 全ての施設を清潔に保つとともに、大会等へ影響が出ないように競技団体と連携して、安全で快適な施設が常に提供できるよう施設管理を行います。</p> <p>2 利用者の安全確保策、事故防止策 予防保全と情報収集に努め、緊急時には冷静かつ迅速な対応、被害状況の的確な把握、適切な判断による応急措置を行います。</p> <p>3 緊急時・事故発生時の対応等危機管理 危機管理全般に対応するために策定した危機管理マニュアルに基づき利用者に対し、冷静で適切な緊急時対応を行います。</p> <p>4 個人情報保護 三重県体育協会個人情報保護実施要領並びに三重県体育協会特定個人情報取扱規程に基づき厳格に取り扱います。</p> <p>5 情報公開 三重県体育協会情報公開実施要領に基づき、積極的に情報公開を実施しており、保有する情報の一層の公開を図り、県民に説明する責務を果たして透明性・信頼性を高めます。</p>																																														
利用料金の設定	<p>1 利用料金の設定について 平成26年度から段階的に実施されている消費税率の変更への対応、さらなる利用者サービスの向上と利用拡大を図るためには料金改定は必要と考えますので、県条例の改正も含めて県と協議のうえ利用料金の設定を進めます。</p> <p>2 減免について 障がい者、障がい者団体のスポーツ活動をサポートする体制として、減免制度を設けて実施します。また、利用者サービス向上と利用拡大を図るための利用料金設定と東京オリ・パラ大会、三重とこわか国体・大会に向けた取組に対して減免等で支援します。</p>																																														
組織及び人員に関する計画	<p>1 職員の雇用形態、勤務形態、業務内容、保有資格、職員の配置、勤務ローテーション等 利用者サービス向上のための効率的な人員配置が可能な雇用形態及び勤務形態でスタッフを雇用して適正な雇用体制を確保します。</p> <p>2 職員の人材育成の基本方針、研修計画等 常に利用者から信頼されるスタッフの育成と適切な管理運営を行うことができるよう、三重県体育協会人材育成方針に基づき、スタッフの育成を行います。</p> <p>3 持続的・安定的に運営できる財政的基盤 46年間にわたり当該施設を含むスポーツ施設・社会教育施設の管理運営を行っており、県の委託料と各施設の利用料収入において適正かつ安定的な運営を行ってきましたので、今後とも継続していきます。</p>																																														
収支計画書(千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>33年度</th> <th>34年度</th> <th>35年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入合計</td> <td>591,500</td> <td>598,663</td> <td>610,523</td> <td>606,081</td> <td>608,401</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">内訳</td> <td>指定管理料</td> <td>378,000</td> <td>378,364</td> <td>385,823</td> <td>378,448</td> <td>376,214</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td>145,423</td> <td>149,354</td> <td>150,873</td> <td>155,388</td> <td>158,496</td> </tr> <tr> <td>参加料収入</td> <td>59,721</td> <td>60,923</td> <td>62,134</td> <td>63,376</td> <td>64,645</td> </tr> <tr> <td>その他収入</td> <td>8,356</td> <td>10,022</td> <td>11,693</td> <td>8,869</td> <td>9,046</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>591,500</td> <td>598,663</td> <td>610,523</td> <td>606,081</td> <td>608,401</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	備考	収入合計	591,500	598,663	610,523	606,081	608,401		内訳	指定管理料	378,000	378,364	385,823	378,448	376,214	利用料金収入	145,423	149,354	150,873	155,388	158,496	参加料収入	59,721	60,923	62,134	63,376	64,645	その他収入	8,356	10,022	11,693	8,869	9,046	支出合計	591,500	598,663	610,523	606,081	608,401	
年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	備考																																									
収入合計	591,500	598,663	610,523	606,081	608,401																																										
内訳	指定管理料	378,000	378,364	385,823	378,448	376,214																																									
	利用料金収入	145,423	149,354	150,873	155,388	158,496																																									
	参加料収入	59,721	60,923	62,134	63,376	64,645																																									
	その他収入	8,356	10,022	11,693	8,869	9,046																																									
支出合計	591,500	598,663	610,523	606,081	608,401																																										